

2019 仙台市議選 立候補予定者 市政課題アンケート

回答者名 (大草よしえ) 立候補予定選挙区 (青葉区)

【問1】 郡市長の市政運営の評価について

②ある程度評価

(理由 これまで一市民として生活する中で、報道等で知る限り、郡市長由来の大きな問題は特に取り上げられたことがなかったため)

【問2】 郡市長の手腕・資質について

無回答

(理由 これまで一市民として生活する中で、報道等で知る限り、郡市長ならではのカラーをこれまで感じ取ることができなかったため)

【問3】 郡市政で評価する施策、評価しない施策について

無回答

(理由 これまで一市民として生活する中で、報道等で知る限り、郡市長ならではのカラーをこれまで感じ取ることができなかったため)

【問4】 仙台市が「ポスト復興」時代に最優先で取り組むべき政策課題

⑩学校教育、⑦まちづくり、⑩その他 (学術振興)

(理由 学都仙台には、大学や国・県等の研究機関等、多種多様な研究開発機関が密集しており、社会貢献意識も高い専門家たちが多数在住しているにもかかわらず、学都仙台ならではの知的資源・人的資源が仙台の学校教育やまちづくりに活かし切れていない現状を非常にもったいなく感じている。仙台市でこれまで「仙台自分づくり教育」など先駆的な教育の取り組みが推進されている土壌を活かし、変化予測が困難な時代を前に、まだ活かし切れていない学都仙台のポテンシャルを教育やまちづくりに活かすことで、創造的な仙台を創る必要性を痛感し、このたび立候補を決意した次第である)

【問5】 仙台市内の音楽ホール整備について

③規模や機能を調整

(理由 一市民の感覚からすれば、規模や機能等が重複していると、税金の無駄遣いに感じられるため、調整の上、市民からの理解を得た上で、整備すべきだと思う)

【問6】 道路照明問題について

(1) ③

(理由 撤去した照明灯のデータが管理台帳に残っていない上、長年に渡ってそのミスに気付かなかった事態があったことに、報道で知って大変驚いた。データ管理やチェック体制等、組織の管理体制に問題がある。従って、管理職の減給等で責任を取るべきと考える。)

【問 7】 仙台市議会の報酬について

②妥当だ

【問 8】 仙台市議会の政務活動費について

②妥当だ

【問 9】 早稲田大学マニフェスト研究所の議員改革度調査について

④その他 (仙台市議会の現状はよくわからないが、調査結果は妥当だと思う)

(理由 一市民の立場として、30年間で条例が5件しかないことを今回の報道で知り、そんな議会があるのかと、ただただ驚かされた。)

【問 10】 仙台市議会が最優先に取り組むべき改革項目

④政策立案機能

(理由 そもそも議会とは本来、政策立案が重要な機能であると考え、真っ先に改革が必要と考える。)

【問 11】 女川原発の再稼働について

③どちらかと言えば反対

(理由 近年の著しい技術進展に伴い、再生可能エネルギーがゆくゆくは主力電源として十分な機能を果たすと考えている。したがって、二酸化炭素を排出しない優位性を有する原子力の必要性が、将来的には相対的に低下することが想定されるため、スムーズに再生可能エネルギーへ移行するプロセスを議論することが重要であると考え。)

【問 12】 女川原発の再稼働に関連して、郡市長はどのように行動すべきか

(自由記述：郡市長の公約に則り、然るべき行動を取るべきと考える。)